



音旅シリーズ@尾道

西國寺TERAKOYAコンサート

～音楽に映る人間の七情を読み解く～

2019年9月28日(土) 17:00開場/17:30開演

会場：西國寺 広島県尾道市西久保町29-27

チケット：前売4,000円当日4,500円

チケット販売所：西國寺・尾道観光協会事務局・尾道駅観光案内所・ロープウェイ山麓駅案内所

予約・問合せ：西國寺 麻生裕雄 090-7132-7332 saikokuji@gmail.com

・(一社)尾道観光協会 0848-36-5495 info@ononavi.jp

主催：西國寺TERAKOYAコンサート実行委員会・(一社)尾道観光協会

後援：尾道市



JR西日本は尾道の皆様と共に。

- ・尾道駅新駅舎開業！新しい駅で感じる、旬の尾道、旬の瀬戸内。
- ・「サイクルシップ・ラスリ」尾道～瀬戸田航路に好評就航中！
- ・白い観光列車「ラ・マルしまなみ」尾道～岡山間に毎週日曜日運行中！



音旅シリーズ@尾道 西國寺TERAKOYAコンサート

～音楽に映る人間の七情を読み解く～



■佐原 敦子(ヴァイオリン)

東京藝術大学付属高校、同大学を経て、同大学大学院修了。文化庁芸術家在外研修員としてウィーン国立音楽大学大学院室内楽科修了。ウラルスク国際コンクール優勝。イギリスのレーベルより2枚のCDをリリース。現在、東京芸大フィルハーモニア管弦楽団(東京藝術大学非常勤講師)アンサンブルofトウキョウメンバー。軽井沢森の音楽祭2019実行委員。



■中川 京子(ソプラノ)

日本クラシック音楽コンクール好演賞、全日本ソリストコンテスト奨励賞、日中友好国際音楽コンクール2位等。《蝶々夫人》《椿姫》《愛の妙薬》《魔笛》《夕鶴》等主演。アジア国際フェスティバル、Verdi劇場等国内外の演奏会、芸術公演、エンターテインメントショーで活躍。Alberd Cupido & 黒田安紀子各氏に師事。中川座オペラ座長。軽井沢森の音楽祭2019実行委員。



■夏秋 裕一(チェロ)

兵庫県出身。東京芸術大学付属音楽高校、同大学を経て、同大学院を修了。KOBE国際学生コンクール最優秀賞、兵庫県教育委員会賞。室内楽にて第35回霧島国際音楽祭賞。アドヴェント、霧島国際音楽祭などの主要な講習会やミクローシュ・ペレーニ、鈴木秀美、各氏によるマスタークラスに参加。現在藝大フィルハーモニア管弦楽団チェロ奏者、アンサンブル室町、チェロアンサンブル XTC のメンバー。



■林 典子(ピアノ)

神戸女学院大学音楽学部卒業、同専攻科修了。ドイツ国立ヴェルツブルグ音楽大学大学院に留学、コンツェルトディプロムを取得。同大学の伴奏要員に就任、国際コンクール等公式伴奏を務める。リサイタル開催、CD録音、テレビやラジオ出演等、国内外で演奏活動を行う。現在大阪青山大大学非常勤講師、神戸音楽家協会会員。



■ごん乃 ゆい(舞踊)

創作舞踊家・振付師。古典舞踊の探求に取り組む一方で、古典文学を今にわかりやすく伝える「古典楽」の創作活動や、和太鼓・邦楽ユニット、オペラやジャズとのコラボレーション舞台などにも積極的に取り組み、舞踊や所作の指導活動も行う。古典舞踊は藤間流。代表作:長唄「鶯娘」「葵の上」、創作「清姫恋狂い」「つるの女房」他。



■麻生 裕雄(西國寺副住職)

京都の大学を卒業後、高野山大学大学院密教学専攻修士課程を修了する。その後、西國寺の本山である醍醐寺伝法学院にて僧侶資格を得るため修行に入る。2016年度には(一社)尾道青年会議所理事長を歴任する。

■西國寺

西國寺は天平年中(729年)に、行基菩薩によって創建されたという真言宗醍醐派大本山のお寺です。1300年続く伽藍諸堂の荘厳された仏の世界を堪能していただき、歴史と静寂が静かに皆様をお迎えます。コンサートが行われる金堂は国の重要文化財に指定されており、今年の4月より新しくなった境内全体を照らすライトアップも必見です。



～主な演奏曲～

- ・クライスラー：愛の悲しみ
 - ・ヘンデル/ハルヴェオルセン：サラバンド
 - ・ゲノー：オペラ「ロミオとジュリエット」より
"夢に生きたい"
 - ・プッチーニ：オペラ「蝶々夫人」より
"ある晴れた日に"
- 他。



■高山 信彦(プロデューサー・解説)

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了(MBA)。株式会社イナクト代表取締役として企業内ビジネススクールの企画とメイン講師を担当。JR西日本、東レ、ニッケ、古河電工、商船三井、モルテン、ツネイシホールディングス、シスメックスなど、多数の企業で実績。趣味の音楽鑑賞が高じて2016年より軽井沢森の音楽祭総合プロデューサーに就任。軽井沢森の音楽祭2019実行委員。